

1 沿 革

(前 史)

昭和28年4月1日 岩手県立花巻北高等学校に商業科設置 定員 50名

(花巻北高校石鳥谷分校)

昭和41年4月1日 石鳥谷分校設置、本校商業科は募集停止となる。商業科1学年、定員100名
校舎は、旧石鳥谷中学校校舎の一部を使用。

昭和48年6月 新校地決定「独立に関する意見書」作成（県教委提出）

7月 独立開校準備委員会で独立準備推進

12月20日 岩手県議会において「花北商業高等学校」独立開校決定

昭和49年1月2日 青雲同窓会結成（代表委員会18名決定）新校歌・新校章募集

(独立、花北商業高校)

昭和49年4月1日 新校歌(谷川俊太郎作詞、湯浅譲二作曲)、新校章(リライト 佐々木幸三)制定

4月8日 花北商業高等学校開校式（開校宣言）・入学式挙行

5月24日 開校記念式典挙行、この日をもって開校記念日とする。

6月29日 新校地（石鳥谷町北寺林80,005m²）造成完了

昭和50年3月28日 新体育館新校地に完成（1,224.91m²）

4月22日 校歌碑建立（昭和49年度卒業生寄贈）

昭和51年3月12日 産振校舎新築（1,520.16m²）完成

7月9日 本校舎新築（2,547.40m²）完成及びグラウンド造成完成
（54,987.00m²）

7月20日 新校舎に移転完了

8月9日 第58回全国高等学校野球選手権大会岩手県大会で優勝し、甲子園に出場

10月22日 青雲碑建立（柳原利一郎寄贈）

10月23日 校舎落成記念式典挙行

昭和53年3月31日 石鳥谷町より借用の学校用地80,005m²のうち28,350m²は県が買入れ、51,655m²
は石鳥谷町からの寄附採納により県財産となる。

昭和54年7月18日 青雲会館（同窓会館）新築完成、寄附採納により県財産となる。

昭和55年3月25日 柔剣道場新築完成

9月18日 校訓「自立創造」制定

11月30日 正門完成

昭和58年3月31日 「いこいの森」完成

昭和59年2月9日	諸旗掲揚台完成
3月21日	産振校舎増築完成（3階、床面積921.29㎡）
4月1日	商業科1学級減で2学級となり、情報処理科1学級新設となる。
7月31日	花壇「自律苑」完成
9月22日	開校10周年記念式典挙行
昭和60年2月8日	生徒部室新築完成
昭和62年11月27日	開校10周年記念樹（欖）植樹
昭和63年3月28日	水泳プール建設完成
8月6日	全国高校総体（バドミントン個人）において、渡邊清一（3年）優勝
平成3年3月18日	第2体育館新築完成
平成6年11月5日	開校20周年記念式典挙行、記念講演会（東野英心氏）
平成8年3月20日	第一体育館改修工事完成
平成11年12月27日	校舎・産業教育施設大規模改造工事完成
平成12年5月31日	花北商業高校総合的専門高校改編整備検討委員会の設置
10月2日	グラウンド整備工事完了
平成14年8月5日	岩手県議会において新校名を「花北青雲高等学校」と決定
12月18日	新校章図案決定
平成15年2月10日	校舎（管理・教室棟）増築工事完成（4階建、延床面積2,984.62㎡） 産振校舎（工業・家庭）増築工事完成（4階建、延床面積4,788.04㎡）

（花北青雲高校）

平成15年4月1日	情報工学科1学級、ビジネス情報科2学級 総合生活科1学級の3学科からなる総合的専門高校となる。
4月8日	花北青雲高等学校開校式挙行
4月22日	落成祝賀協賛会より新応援団旗・部旗・ユニフォームの贈呈を受ける。
10月4日	校舎増築落成記念式典挙行
平成16年9月18日	創立30周年記念事業 わらび座公演
9月23日	創立30周年記念式典挙行、記念講演会（三ヶ田礼一氏）
平成17年2月25日	グラウンド夜間照明設備完成
平成18年4月4日	青雲会館（セミナーハウス）竣工（1階2階建て、延床面積556㎡）
平成26年9月25日	創立40周年記念招待試合（聖ウルスラ学院英智高等学校バドミントン部）
10月11日	創立40周年記念式典挙行、記念講演会（久保田孝氏）